



No.3461

第3779回例会
令和5年4月26日

OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

方針 「グレート・リセット 未来へ！」 会長 竹川博之

2022–23年度国際ロータリーのテーマ イマジン ロータリー

■会長報告



先週、帯広の観光地となっている北の屋台が再オープンし、とてもぎわっていた様です。コロナの感染拡大で大変な3年間でしたが、いよいよコロナ前に戻り、活気が戻ってくる事を願っています。

さて、4月は母子の健康月間であると今月の第一例会でお話ししましたが以前は、雑誌月間(ロータリーの友)であった様です。次年度はガバナーの方針で、雑誌月間が復活し、ロータリーの知識・情報をしっかりと再確認する事が求められると聞いております。そこで、ロータリーの友について少しお話ししたいと思います。ロータリーメンバーの3大義務は、

①会費を納めること。 ②例会に出席する事。

③ロータリーの雑誌(ロータリーの友)を購読することです。

竹川 博之 会長

③については、クラブ定款の第15条(ロータリーの雑誌)に規定されています。ロータリーの友は1952年に日本の地区が2地区に分割されたのを機に1953年1月号から創刊されました。“ロータリーの友”という名前は投票によって決められました。その当時、発行部数は3,300部でしたが、現在は84,700部が発行されています。又、“ロータリーの友”は創刊当時には、横組だけでしたが、俳句などの掲載には不都合なため、1972年1月号からは縦組も加えられ、現在に至っています。カラーが入るようになったのは、1986年3月からですし、2002年7月号からはA4版の大きさに拡大され読みやすくなりました。ロータリーの友の変遷については、ロータリーのHPの“友”的なあゆみをご覧ください。“ロータリーの友”はロータリー情報の宝庫です。ぜひ活用して、ロータリーの知識を豊富にして頂きたいと思います。

以上で本日の会長報告とさせて頂きます。

■プログラム

「グローバル補助金 マレーシア クリーンウォータープロジェクト報告」 2019 – 20年度会長 小沢 昌博 会員



これから報告をさせていただきますグローバル補助金事業は毎年、ロータリー財団へ皆様より頂いております財団寄付金により事業実施をさせていただきました。ありがとうございました、先に皆様にお礼を申し上げます。

過日、2022年9月24日、マレーシアのテメルローの先住民族オランアスリの住む村 カンボン パヤ セナヤンの住居へ水道水を引く事業の完成引き渡し式ハンドオーバーセレモニーが現地にて終了しました。この事業はRI3300地区よりDDF 1万ドル、RI2500地区よりDDF 1万ドル、そして今回の申請クラブのアンパンロータリークラブ、現地テメルロータリークラブ、それから現地周辺協力ブキットビンタン、スリペタリング、ティティワンサの3クラブ、そして共同申請の帶広ロータリークラブにより6000ドルとRIより22000ドルの合計48000ドルで実施致しました。

始まりは2018年9月、当時私はRI2500地区VTT委員としてRI3300地区マレーシアから「経済と地域発展社会の発展」をテーマに若手社会人によるVTTを受け入れ北海道帯広市と旭川市でトレーニングプログラムを実施するところがありました。当地区財団委員会での打ち合わせの際、今回來日予定のRI3300地区マレーシアアンパンRC会長VTTリーダー、オンチャーリー氏より、RI2500地区とグローバル補助金事業を希望していると報告を受けたのでした。9月29日VTT研修時、オンチャーリー氏と懇談、マレーシアの先住民族オランアスリの住む山村の地カンボン パヤ セナヤンへ援助活動を行う事業の協力をしてもらえませんかと打診を受けたのでした。この、オランアスリとは北海道の先住民族と同じように、自然と共に暮らしていた土地を後から開発の為に奪われてしまい、別な地域に追われてしまった民族であり、今も貧困、差別を受け苦労されている先住民族です。

しかし、事業計画がロータリーの6つの重点分野に合致し当地区財団委員会の審査が受かるのかという課題があり、計画を文書化し提案をしてくれるよう説明しました。

VTT事業も無事終了した後の2020年2月マレーシアの当該オランアスリ居住区へ水道水を引く事業計画をアンパンロータリークラブがRI2500地区へ計画申請され審議されることになりました。

この地区には立ち退きにより集められたオランアスリの178家族が住み、およそ700人ほどが生活していますが、行政の手が届かず日常雨水をタンクに貯めて飲用とするなど、小さな子供たちが不衛生な水を飲み亡くなるなど悲惨な環境がありました。

2020年3月15日、RI2500地区財団委員会より今回の事業を正式に進めるとの連絡があり、帶広ロータリークラブでの資金ほか協力体制を整えました。

2020年2月からのコロナウイルスによるパンデミックにより全ての活動が停止の中、2020年6月グローバル補助金事業が申請でき、内容の修正を重ね、承認されました。

2021年4月21日 48000ドルの資金承認を受け水道工事に着手できることとなりました。しかしコロナウイルスが世界中で猛威を振るう中、工事は進まず時間が経過するばかりでした。

その後2022年、作業を進めようやく配管工事の施工は終了し、この度ハンドオーバーセレモニーを開催するに至りました。公営の水道管より各戸の前へ配管された水道の蛇口からは水が流れ出し飲むことも、浴びる事も出来る様になりました。

ただ各戸の高低差があり、高緯度の住戸への水圧が弱い部分があり、近日中に負荷の少ないメーター器と圧の強いポンプへの交換を予

定しており、完了次第、財団へ最終報告を予定しています。

現地にマレーシアのアンパン、テメローの両クラブロータリアンと共にRI2500地区の行木グローバル補助金リーダー、帶広ロータリークラブ梅安直前会長、飛岡元幹事、小沢代表連絡担当が参列し、オランアスリの村長及び現地村民の集まる中、村長よりお礼の花籠、テメロータリークラブ会長より感謝状を今回のクリーンウォータープロジェクト協力の地元クラブ及びRI2500地区及び帶広ロータリークラブへ頂きました。

また、RI2500地区久木ガバナーより今回の事業、式典に際しての親書をトーケンパック村長と、アンパン、テメロー、ブキビンタン、スリペタリン、ティティワングサロータリークラブへお贈りさせて頂きました。

今後多くのロータリアンの皆様が国際奉仕活動に御協力を頂けることを期待致します。

■会務報告

櫻井 博一 幹事

- ①帶広南RC、5月1日(月)の例会は、休会と致します。
- 帶広東RC、5月2日(火)の例会は、休会と致します。
- 帶 広RC、5月3日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。
- 帶広西RC、5月4日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。
- 帶広北RC、5月5日(金)の例会は、祝日のため休会と致します。
- ②帶広RC、移動例会開催のご案内

日 時 5月17日(水)午後0時30分
場 所 児童養護施設 十勝学園(東9条南21丁目1 Tel 27-1001)
12:30~例会セレモニー、昼食
13:00~山本敏博園長講話、施設内見学
13:30 終了

- ③帶広南RC、5月22日(月)の例会は、休会と致します。

- ④帶広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 5月25日(木)午後6時30分
場 所 北海道ホテル

- ⑤帶広南RC、移動例会開催のご案内

日 時 5月29日(月)午前11時
場 所 おびひろ動物園

【ニコニコ献金】 (親睦活動委員)

<小沢 昌博 会員>

本日卓話をさせていただきました。ありがとうございました。

<誕生記念日祝(2月)>

津山 博恒 会員

<配偶者様お誕生記念日祝(3月)>

津山 博恒 会員

【出席報告】

会員総数:88名(内 免除会員3名)

出席者数:34名(内 免除会員3名 内zoom参加者0名)

本日の出席率:40.0%

■次週プログラム予定

5月3日(水)「休会」※憲法記念日

5月10日(水)「米ロの軍事的対立から見たウクライナ情勢」

NHK帯広放送局 チーフ・リード 太田 佑介 様
(国際奉仕委員会)



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

- 創立 / 昭和10年3月15日
- 事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
- 発行 / クラブ広報
- 委員長 / 千葉 直樹・副委員長 / 五十嵐聖二・玉木 健
- 委 員 / 内木 敬典・荒井 純一・成田 浩之・金山 紀久
- ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>
- 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234
- 認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日